



# EEHE PHOTOLETTER



## 長期研修帰国教員の活動

日本で博士号を取得した長期研修帰国教員は、帰国後の研究意欲や研究環境を向上させるために同窓会を設立し、定期的な勉強会の開催を始めた。



**同窓会設立支援:** 2019年3月 日本で博士号を取得した長期研修帰国教員(36名)を対象に同窓会が設立された。これは帰国後の持続的な研究意欲の啓発と研究環境整備等について、同窓生として団結し、グループで課題に取り組む場を形成することを主目的とする。5月には第1回 Knowledge Sharing MeetingをYTUで開催し、Dr. Ohn Zin Lin (YTU 電力)が教育省の会合で収集した”Reforming Research Culture in Myanmar”について同窓会メンバーへ共有した。質疑応答では「研究文化の発展には研究者のやりがい有助長させる体制が不可欠」「研究には資金や設備投資が必要」と発言があり、帰国生が直面する疑問や希望をメンバー間で共有する場となった。

### EEHE 同窓会の活動方針

- 長期研修帰国教員によるネットワーキング強化
- 教員および学生を含めた研究グループ体制の導入・確立による研究活動強化
- YTU/MTU 教員間や他大学との連携強化
- 支援大学との連携強化や産学連携等の対外的な活動強化

